

日ス振支企第36号

令和3年5月20日

公益社団法人日本アメリカンフットボール協会会長 殿

独立行政法人日本スポーツ振興センター
理事長 芦立 訓

令和2年度スポーツ振興くじ助成金交付額確定通知書

令和2年度スポーツ振興くじ助成金の額を、独立行政法人日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金交付要綱（平成15年度要綱第18号）第13条の規定により、下記のとおり確定したので通知します。

記

確定額 金 547,000 円

(内訳)

事業細目名 事業名	確定額
ドーピング検査 ドーピング検査	50,000 円
スポーツ団体ガバナンス強化 フェアプレイ推進事業	497,000 円
合計	547,000 円

【本件連絡先】

独立行政法人日本スポーツ振興センター
スポーツ振興事業部支援企画課
企画・総括係 担当：西・貞野
〒107-0061 東京都港区北青山2-8-35
Tel：03-5410-9180 Fax：03-5411-3477
E-mail：kuji-josei@jpnnsport.go.jp

日ス振支企第29号

令和3年5月14日

公益社団法人日本アメリカンフットボール協会会長 殿

独立行政法人日本スポーツ振興センター

理事長 芦立 訓

令和2年度スポーツ振興くじ助成金交付決定の一部取消しについて

令和2年4月17日付け日ス振支企第9号で交付の決定をした標記助成金については、独立行政法人日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金交付要綱(平成15年度要綱第18号。以下「交付要綱」という。)第15条第1項の規定により、令和3年4月13日付け日ア協第2020-01-1-4号及び日ア協第2020-01-1-5号で申請のあった事業に係る交付の決定を取り消したので通知します。

【本件連絡先】

独立行政法人日本スポーツ振興センター
スポーツ振興事業部支援企画課
企画・総括係 担当：西・貞野
〒107-0061 東京都港区北青山2-8-35
Tel：03-5410-9180 Fax：03-5411-3477
E-mail：kuji-josei@jpnssport.go.jp

独立行政法人日本スポーツ振興センター理事長 殿

公益社団法人

日本アメリカンフットボール協会

申請者名 会長 国吉 誠



令和2年度スポーツ振興くじ助成金に係る
助成事業廃止承認申請書

令和2年4月17日付け日ス振支企第9号で交付の決定を受けた標記助成金のうち、下記に掲げるものについては、独立行政法人日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金交付要綱（平成15年度要綱第18号）第8条の規定により、事業を廃止したいので承認して下さるよう申請します。

記

1 助成事業名

世界選抜育成キャンプへの派遣およびU-19・カレッジ世界大会に向けてのトライアウト

2 助成金交付決定額

15,740,000円

3 理由

カレッジ世界大会トライアウトについては大会が6月上旬ということもあり、国内の新型コロナウイルス感染症拡大防止および安全確保の観点から、2020年3月に派遣中止を決定したことに伴いトライアウトについても中止いたしました。（実際カレッジ世界大会は中止となりました。）

次に、U-19世界大会トライアウトについては、IFから2020年9月に開催すると通知が届きましたが、国内の新型コロナウイルス感染症拡大防止および安全確保の観点から、2020年6月に派遣中止を決定したことに伴いトライアウトについても中止いたしました。（実際U-19世界大会は年度繰り越し延期となりました。）

次に、世界選抜育成キャンプについては、例年年明け1月に米国にて開催されているのですが、今年度は3月に延期する旨の連絡が届き、それを受けぎりぎりまで模索していました。しかし、最終的に米国および国内の新型コロナウイルス感染症拡大防止および安全確保の観点から中止といたしました。

また、当該申請につきまして、提出が遅れたことお詫び申し上げます。指示命令および連絡調整の不手際により遅れたものです。今後、このようなことがないよう、連絡調整の改善を図ってまいります。



独立行政法人日本スポーツ振興センター理事長 殿

公益社団法人

日本アメリカンフットボール協会

申請者名 会長 国吉 誠



令和2年度スポーツ振興くじ助成金に係る
助成事業廃止承認申請書

令和2年4月17日付け日ス振支企第9号で交付の決定を受けた標記助成金のうち、下記に掲げるものについては、独立行政法人日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金交付要綱（平成15年度要綱第18号）第8条の規定により、事業を廃止したいので承認して下さるよう申請します。

記

1 助成事業名

アメリカンフットボールアカデミー

2 助成金交付決定額

608,000円

3 理由

フットボールアカデミーは、加盟団体各学連からの要請により講師を派遣するものですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止および安全確保のため、加盟団体各学連との調整によりリーグ戦シーズン前の講師派遣は見送り、シーズン終了後の3月開催について状況を鑑みながら模索していましたが、状況が好転しないことから中止といたしました。

また、当該申請につきまして、提出が遅れたことお詫び申し上げます。指示命令および連絡調整の不手際により遅れたものです。今後、このようなことがないよう、連絡調整の改善を図ってまいります。

2021年 4月 10日

独立行政法人日本スポーツ振興センター理事長 殿

公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
申請者名 会長 国吉 誠



令和2年度スポーツ振興くじ助成金に係る助成事業実績報告書

令和2年4月17日付け日ス振支企第9号で交付の決定を受けた標記助成金について、事業が終了しましたので、独立行政法人日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金交付要綱（平成15年度要綱第18号）第12条第1項の規定により、関係資料を添えて報告します。

- (注) 1 この報告書の提出に当たっては、交付決定したすべての事業が終了した後に提出するものとする。
- 2 添付書類は、当センターホームページに掲載のとおりとする。

独立行政法人日本スポーツ振興センター理事長 殿

公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
会長 国吉 誠

令和2年度スポーツ振興くじ助成金に係る助成事業状況報告書

令和2年4月17日付け日ス振支企第9号で交付の決定を受けた標記助成金について、独立行政法人日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金交付要綱（平成15年度要綱第18号）第10条の規定により、下記のとおり報告します。

記

事業細目名					
事業名	開始（予定） 年 月 日	終了（予定） 年 月 日	総事業費 （予定） （A）	第2四半期まで の支出済額 （B）	百分比 （B/A）
タレント発掘・一貫指導育成 世界選抜育成キャンプへの 派遣およびU-19・カレッジ 世界大会に向けてのトラ イアウト	2020/4/18	2021/3/31	円 28,130,000	円 0	% 0
スポーツ指導者の養成・活 用（スポーツ） アメリカンフットボールア カデミー	2020/6/6	2021/3/31	2,333,000	0	0
ドーピング検査事業 ドーピング検査	2020/12/14	2021/1/3	90,000	122,886	136.5
スポーツ団体ガバナンス強 化 フェアプレイ推進事業	2020/4/1	2021/3/31	3,477,000	663,960	19.1

（注）1 百分比は総事業費に対応する進捗度を金額に換算した百分比とする。

2 事業計画における開始年月日を迎えていない事業については記入を要しない。

事業報告書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目	ドーピング検査推進事業		
	ドーピング検査事業 ※競技団体用		
助成事業者名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会		
事業名	ドーピング検査事業		
事業の成果	ドーピング検査の結果はいずれも陰性であった。 ドーピング検査を継続的に実施していることで、スポーツの価値、競技自体の公平性、競技者の健康を守ることが出来た。さらに、競技者がクリーンであることを証明することにより、昨今欧米では頻りに薬物疑惑が囁かれるアメリカンフットボールという競技の日本での立場がアピールできたと感じている。		
事業に対する評価	国内3競技大会においてドーピング検査を行ったが陽性反応ゼロという結果は、以前より各カテゴリーごとの日本代表候補に行っているアンチドーピング講習の成果が出ている。また、大会前には対象チームを中心に、アンチドーピング講習会を行っており、このことも成果に繋がっている。また、全日本大学選手権においても「U20未成年同意書」もスムーズに対応できた。		
実施した事業の内容	○2020年度アメリカンフットボール競技競技会検査実施競技会において、NF Repとして立ち会った ①12月13日 第75回毎日甲子園ボウル 会場：甲子園球場 ②12月15日 JAPAN X BOWL 2020 会場：東京ドーム ③1月3日 第74回ライスボウル 会場：東京ドーム		
情報公開	事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報の公開	情報の公開方法 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> HPで公開 <input type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で公開 <input type="checkbox"/> 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備 <input checked="" type="checkbox"/> 情報開示請求があった場合に開示 <input type="checkbox"/> その他 () ※具体的な公開手段を記載してください。 ※上記いずれかの公開が必要です。
	公表した内容 (複数選択可)		<input type="checkbox"/> 事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開) <input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開) <input type="checkbox"/> 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開) ※上記いずれかの公表が必要です。
事業実施後に参加者等に対する満足度調査を行ったか	<input type="checkbox"/> 行った <input checked="" type="checkbox"/> 行わなかった	実施方法	
備考			

収 支 計 算 書

団 体 名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
助 成 事 業 細 目 名	ドーピング検査
事 業 名	ドーピング検査

(収入)

(単位：円)

(単位：円)

科 目	既定予算額	増△減額	決算額
くじ助成金収入	67,000	△ 17,000	50,000
協賛金収入	0	0	0
入場料収入	0	0	0
参加料収入	0	0	0
補助金・委託金等収入	0	0	0
その他収入	0	1	1
自己負担金	23,000	49,885	72,885
合 計	90,000	32,886	122,886

概算払	
概算払受入日	
概算払受入済額	0
精算払額	50,000

(支出)

(単位：円)

科 目	既定予算額	増△減額	決算額	助 成 対 象 経 費			助成対象外 経費
				対象経費 (A)	うち限度額 (B)	限度額との差 (A)-(B)	
諸 謝 金	33,000	△ 10,726	22,274	22,274	20,000	2,274	0
旅 費	38,000	45,522	83,522	34,822	34,822	0	48,700
渡 航 費	0	0	0	0	0	0	0
滞 在 費	0	0	0	0	0	0	0
借 料 及 び 損 料	0	0	0	0	0	0	0
消 耗 品 費	0	0	0	0	0	0	0
ス ポ ー ツ 用 具 費	0	0	0	0	0	0	0
備 品 費	0	0	0	0	0	0	0
印 刷 製 本 費	0	0	0	0	0	0	0
通 信 運 搬 費	0	15,000	15,000	0	0	0	15,000
委 託 費	0	0	0	0	0	0	0
賃 金	0	0	0	0	0	0	0
会 議 費	0	0	0	0	0	0	0
雑 役 務 費	19,000	△ 16,910	2,090	1,320	1,320	0	770
補 助 金 ・ 交 付 金	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0
合 計	90,000	32,886	122,886	58,416	56,142	2,274	64,470

事業報告書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目	組織基盤強化事業 ----- スポーツ団体ガバナンス強化事業				
助成事業者名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会				
事業名	フェアプレイ推進事業				
事業の成果	<p>【内部通報】 外部通報窓口を設けたことにより、通報がしやすくなった。通報者・被通報者への聞き取りは、弁護士立会いのもと、リベラルに行なうことができ、通報者への回答書作成、通報者への通知にあたっては適切な助言をいただいた。</p> <p>【フェアプレイ講習会】 国内の新型コロナウイルス感染症拡大防止および安全確保の観点から、講習会は中止とした。</p>				
事業に対する評価	<p>【内部通報】 通報窓口を拡充、HP上で周知することで、暴力・ハラスメントの有効な監視体制の整備が進められた。</p> <p>【フェアプレイ講習会】 国内の新型コロナウイルス感染症拡大防止および安全確保の観点から、講習会は中止とした。</p>				
実施した事業の内容	助成事業者におけるガバナンスの課題	<p>【内部通報】 暴力・ハラスメントの有効な監視体制の整備</p> <p>【フェアプレイ講習会】 スポーツマンシップ、フェアプレイ精神を妨げる要因を排除に対する認識の共有化、選手の参加の促進</p>			
	事業の内容	<p>【内部通報】 ・内部通報規程にある「協会外の相談窓口」を設置し運用する。外部法律事務所に窓口対応を委託し連絡先をHPで公開する。 ・「相談窓口」に通報があった場合、内部通報規程に則り、専門家等の適切な対応を行う。</p> <p>【フェアプレイ講習会】 国内の新型コロナウイルス感染症拡大防止および安全確保の観点から、講習会は中止とした。</p>			
	事業計画及び実績	年度当初計画	実績		
	組織統治に向けた自発的な取組み件数	2 件	2 件	※コンプライアンス委員会及び内部通報制度の設置など	
	研修会開催回数	6 回	0 回	国内の新型コロナウイルス感染症拡大防止および安全確保の観点から、講習会は中止とした。	
延べ研修会参加者数	160 人	0 人			
専門家配置人数	2 人	2 人	※NFのみ記載		
NFへの専門家指導・助言回数	回	回	※JSPQ、JOC、日レク、JPSA、JADA、JSAAのみ記載		
情報公開	事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報の公開	<input checked="" type="checkbox"/> HPで公開 <input type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で公開 <input type="checkbox"/> 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備 <input checked="" type="checkbox"/> 情報開示請求があった場合に開示 <input type="checkbox"/> その他 () ※具体的な公開手段を記載してください。 ※上記いずれかの公開が必要です。			
	公表した内容 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開) <input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開) <input checked="" type="checkbox"/> 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開) ※上記いずれかの公表が必要です。			
事業実施後に参加者等に対する満足度調査を行ったか	<input type="checkbox"/> 行った <input checked="" type="checkbox"/> 行わなかった	実施方法			
備考					

収 支 計 算 書

団 体 名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
助 成 事 業 細 目 名	スポーツ団体ガバナンス強化
事 業 名	フェアプレイ推進事業

(収入)

(単位：円)

(単位：円)

科 目	既定予算額	増△減額	決算額
くじ助成金収入	720,000	△ 223,000	497,000
協賛金収入	0	0	0
入場料収入	0	0	0
参加料収入	0	0	0
補助金・委託金等収入	0	0	0
その他収入	0	3	3
自己負担金	2,757,000	△ 2,590,043	166,957
合 計	3,477,000	△ 2,813,040	663,960

概算払	
概算払受入日	
概算払受入済額	0
精算払額	497,000

(支出)

(単位：円)

科 目	既定予算額	増△減額	決算額	助 成 対 象 経 費			助成対象外 経費
				対象経費 (A)	うち限度額 (B)	限度額との差 (A)-(B)	
諸 謝 金	167,000	△ 167,000	0	0	0	0	0
旅 費	1,110,000	△ 1,110,000	0	0	0	0	0
渡 航 費	0	0	0	0	0	0	0
滞 在 費	0	0	0	0	0	0	0
借 料 及 び 損 料	160,000	△ 160,000	0	0	0	0	0
消 耗 品 費	0	0	0	0	0	0	0
ス ポ ー ツ 用 具 費	0	0	0	0	0	0	0
備 品 費	0	0	0	0	0	0	0
印 刷 製 本 費	1,380,000	△ 1,380,000	0	0	0	0	0
通 信 運 搬 費	0	0	0	0	0	0	0
委 託 費	0	0	0	0	0	0	0
賃 金	0	0	0	0	0	0	0
会 議 費	0	0	0	0	0	0	0
雑 役 務 費	660,000	3,960	663,960	663,960	663,960	0	0
補 助 金 ・ 交 付 金	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0
合 計	3,477,000	△ 2,813,040	663,960	663,960	663,960	0	0